

6月定例会

6月定例会を2日から21日までの会期で開きました。

市長から、18年度の一般会計補正予算など21議案が、議員から意見書の1議案が提出され、原案どおり可決しました。
一般質問には11人が登壇しました。

市税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い改正をするものです。

質疑

質疑(佐藤博議員)

所得税の税率が改正されることによって、どのように変化するのか。

答弁(佐藤税務課長)

所得税の税率が改正されたが、個人住民税を加えた場合の税率は、今までと同じで変わりはない。

質疑(三宮議員)

市民の負担は所得税等も含めると増すと思われるが、

この庶民の血と汗の結晶である財源が庶民の暮らしと地方財政のために使えるようにご尽力を求めたい。

答弁(川瀬市長)

地方自治体が自立した行政運営ができるよう、真の地方自治確立のため、必要な財源については、全国市長会で要求をしている。

討論

反対討論(安井議員)

市民に犠牲を強いる定率減税の廃止を含むこの税条例の改正に反対する。

採決

賛成起立27人で可決

反対4人(三宮・原沢・安井・杉浦)

おもな内容

定例会の審議内容

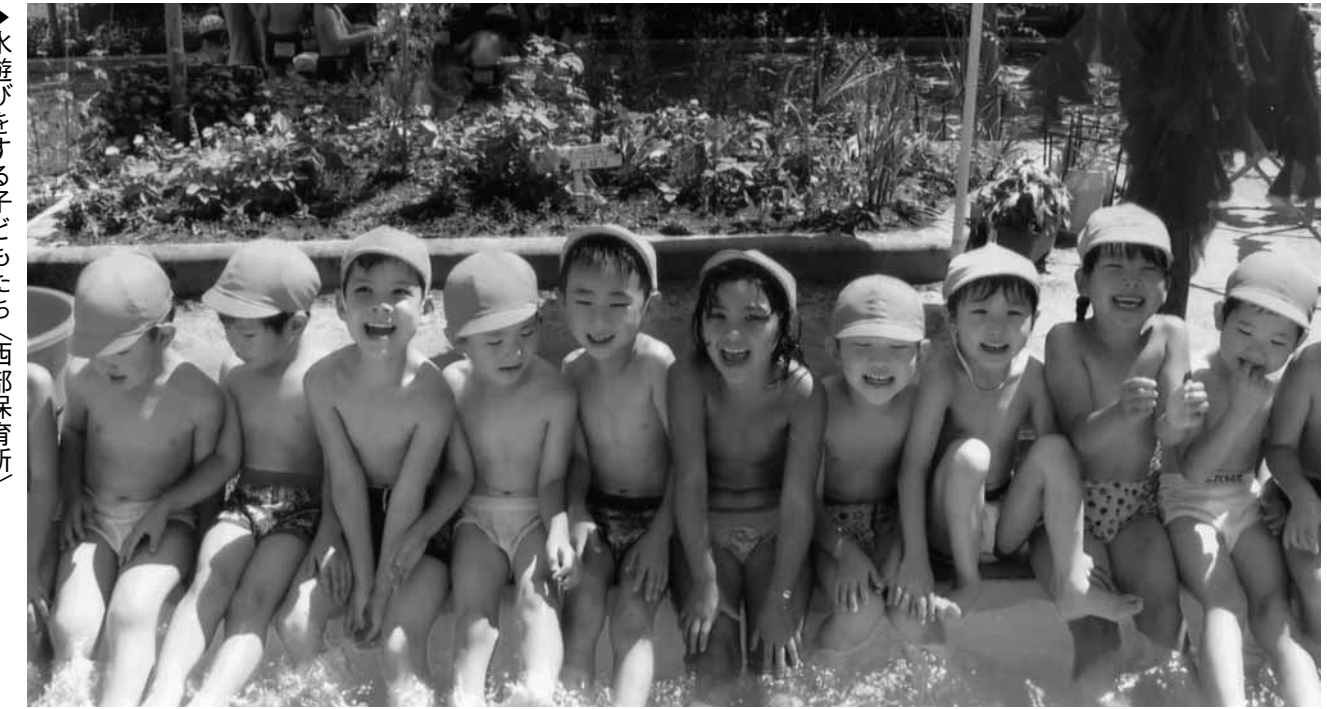
議案質疑	2～3
意見書	4
一般質問	5～15
やとみフラッシュ	16

表紙の説明

7月7日に市内の各保育所で七夕の集いが行われました。

十四山保育所では、所児一人一人が、お母さんやお父さんと「願い」を込めて笹飾りを作っていました。

(表紙は年長組のみならず)



▶水遊びをする子どもたち(西部保育所)



